

◆ PI を活用した現状分析ツール 2021

「水道事業ガイドライン（PI）を活用した現状分析ツール」を最新の水道統計（H30）から算出したPIに更新しました。



～ 現状分析に是非ご利用ください！ ～

- Point1 事業体をリストから選択！データの入力作業不要！
 - ・水道統計を基に、118あるPIのうち83項目の6年分を自動算出
- Point2 類似事業体との比較分析が容易！
 - ・グラフを自動作成し、可視化による分析が可能
 - ・経年変化や類似事業体内での立ち位置も把握可能
- Point3 当センター会員は、無料で利用できます！
 - ・ウェブサイトからダウンロードして利用可能



◆ 利用方法

本ツールは、当センター会員の方のほか、水道事業体の業務支援を目的として、水道事業体及び水道行政の方には無償で配布※しています。ウェブサイト（http://www.jwrc-net.or.jp/chousa-kenkyuu/bunseki_tool.html）にアクセスし、所定のファイルをダウンロードしてご利用ください（ダウンロードファイルには、パスワード※を設定しています）。

※：当センター会員の水道事業体・企業に対するパスワードの通知は、水道技術ジャーナル1月号に書面を添付し、連絡窓口宛に送付しています。パスワードは、適正に管理してください。

※：当センター非会員の水道事業体・企業で希望される方は、ウェブサイト掲載の様式に必要事項を記入の上、お申込ください。なお、非会員企業の方には有償での配布となります。

問合せ先
 水道技術研究センター調査事業部
 TEL 03-5805-0264
 E-mail pitool@jwrc-net.or.jp